

B-5 キャンプファイヤー

概要	炎を囲んで、歌や踊り、楽しいスタンプ（出し物）を行い、連帯感や友情を深めたり、研修のまとめや振り返る時間として自己を深く見つめたりするのに適した活動			
ねらい	自然に親しむ	仲間づくり・協調性	課題克服・達成感	 HP 詳細へ
		◎	○	
	歴史文化に親しむ	知識	創意・工夫	
条件	場所	対象		小学生以上 ※中学年以上推奨
	時間	人数		最大 200 名程度まで可能 ※場所により変動
	時期	天候		晴天時（雨天・強風時不可）
	料金	キャンプファイヤーセット（¥3,500）※薪、灯油、衣装等貸出含む		
準備物	センターが貸し出すもの		団体が準備するもの	
	<input type="checkbox"/> CD ラジカセ等放送器具 <input type="checkbox"/> マイク <input type="checkbox"/> 衣装 <input type="checkbox"/> スコップ <input type="checkbox"/> 消火用バケツ <input type="checkbox"/> 灯油		<input type="checkbox"/> トーチ（必要数） <input type="checkbox"/> 料金（¥3,500） <input type="checkbox"/> 火器（マッチ、ライター等） <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 「交歓のつどい」で必要なもの	
展開	※詳細は「キャンプファイヤー・キャンドルのつどい実施マニュアル」を参照ください。			
	<p>1 事前（当日までの準備）</p> <p>(1) 主旨や実施方法を把握する。（職員との打合せ、相談、随時受付あり）</p> <p>(2) トーチを必要分用意する。（作り方例は右ページ）</p> <p>(3) 進行の流れを決め、歌や踊り、スタンプ等の準備、練習をする。</p> <p>2 活動（当日の流れ）</p> <p>(4) キャンプファイヤーの準備を行う。 →事前の準備時間として、30分程度確保をお願いします。 準備はセンター職員が支援します。お声かけください。</p> <p>(5) 「キャンプファイヤー」の実施（基本の3部構成で実施の時）</p> <p>①第1部 迎火のつどい →全員で輪になり中央の火床を囲み、聖なる火を持つ火の神を迎え、火床に点火するつどい</p> <p>②第2部 交歓のつどい →みんなで歌や踊り、ゲームを行い、楽しい雰囲気の中で友情を深めるつどい</p> <p>③第3部 送火のつどい →自分たちを照らしてくれた炎に感謝し、仲間との一日を振り返るつどい ※迎火のつどい、送火のつどいについては、「進行例」の資料があります。 お問い合わせください。</p> <p>3 事後（片付け）</p> <p>(1) 火床の消火 ※基本、燃やし尽くすまで見守り、最後は炭捨て場に水をかけて完全に消火。</p> <p>(2) 終了の報告、センター職員による点検</p> <p>(3) 用具の回収、返却</p> <p>(4) 火床の片付け（台車等熱くなっていますので、翌朝つどい前まででも可）</p>			
実施の留意点	<p>○ キャンプファイヤー開始時は、必ずセンター職員にご連絡ください。</p> <p>○ 火の取り扱い（トーチ等）には十分気をつけてください。終了後は、センター職員が消火確認を行いますので、必ずご連絡ください。</p> <p>○ 荒雨天時、晴天でも「強風」の場合は実施できません。ご了承ください。</p>			

火の神(女神)の衣装…白い服、白い髭、杖、冠

